

2020年11月20日

今後の地盤陥没への対策と課題

令和2年度 地盤工学セミナーを開催

公益社団法人土木学会 地盤工学委員会

土木学会では、11/25(水)に地盤工学セミナー『様々な要因による空洞や陥没事例とその対策』を開講致します。本セミナーでは、講演により事例を紹介し、今後の地盤陥没対策を考えます。

何らかの原因で地盤の中に空洞ができ、それが拡大・進展して地表に到達すると、地盤陥没が発生することがあります。陥没の芽となる空洞は、その成因、地盤やその他の条件によって、形状、大きさ、成長速度、ひいては陥没危険度が異なりますが、空洞～陥没の多様なプロセスは未だ不明な点も多く、陥没予測は簡単ではありません。

地盤の空洞は、重要性高い対策課題ですので、是非この機会に、ご参加頂ければ幸いです。

記

【詳細】令和2年度 地盤工学セミナー

1. 日時：2020年11月25日(水) 14:00~17:00
2. 主催：土木学会地盤工学委員会
3. 後援(予定)：(公社)地盤工学会・(一社)日本建築学会・(一社)地盤品質判定士会
4. 会場：オンラインセミナー (Zoom)
5. 講演：「神戸市における路面下空洞調査結果分析の取組み」 澁谷 啓 (神戸大学)
「護岸・岸壁背後地盤の陥没の現状と展望」 春日井 康夫 (沿岸技術研究センター)
「田沢湖線における陥没メカニズムの推定と対策工の検討」 中嶋 裕子 (JR 東日本)
「宅地造成地における空洞化の事例」 高田 徹 (設計室ソイル)
「水みちが引き起こす自然生成の陥没事例」 桑野 玲子 (東京大学)
6. 参加費：無料
7. 定員：500名
8. 申込み方法：土木学会ホームページ
(<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>) からお申し込み下さい。
9. 申込み期限：2020年11月23日(月) 24:00 (定員になり次第受付を締め切ります。)
10. 詳細 URL：<https://committees.jsce.or.jp/jiban/node/57>

【お問合せ先】

公益社団法人土木学会 地盤工学委員会

事務局担当：林 TEL：03-3355-3559

E-mail: j-hayashi@jsce.or.jp